

<p><b>1. 発行作業グループ :</b></p> <p>作業グループ : オーバサイト作業グループ</p> <p>連絡先 : contact@questforum.org</p>	<p><b>2. アラート番号 :</b></p> <p>10-001A</p>
<p><b>3. 影響を受ける文書 :</b></p> <p>TL 9000 審査工数</p>	<p><b>4. 発行日 :</b></p> <p>2010年1月8日</p>
<p><b>5. アラート発行理由 :</b></p> <p>審査工数表を含むTL 9000審査工数文書の改定発行の通知。最新版はR4.0である。</p>	
<p><b>6. 説明 :</b></p> <p>審査工数文書は、他の変更と共に、ガイダンス62を置き換えた国際認定機関フォーラム (IAF) 基準文書 (MD-1及びMD-5) とのより良い整合を提供するために更新された。これらの変更には以下が含まれる。</p> <p>TL 9000審査工数表に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「従業員数」は、IAF MD5 12ページの「有効要員数」により整合させるために再編成した。</li> <li>審査日数は、初回認証審査及び再認証審査に対する25人を超えるグループに0.5日加算し調整した。</li> <li>その他すべての注記に対する多様な参照を削除した。</li> </ul> <p>TL 審査工数文書に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>注記2, 4, 10, 11. 1, 及び11. 5の中で、旧文書となったをガイダンス62を削除し、IAF-MD5-2009-QMS-EMS Audit Durationへ差し替えた。</li> <li>注記3にTL 9000認証機関のための実施規則への参照を追加した。</li> <li>新しい注記8として「キャンパス」の定義を追加した。</li> <li>適切なIAF基準文書のすべての参照を更新した。</li> <li>IAF基準文書の用語に対する整合をとった。</li> <li>最大-20%の逸脱と逸脱要求プロセスを、ISO/IEC 17021の文書化要求プロセス及びIAF-MD5と整合させるために削除した。</li> <li>注記11を改訂し、(遠隔サイトとセンターサイトとの間の) 連携に関する(審査時間)の決定することとし、TL 9000 (審査時間に関する) 追加及び削除要素を改訂し、更にCB(認証機関)に対する各AB(認定機関)の審査において、AB(認定機関)がCB(認証機関)の削減プロセスをレビューすることとした。</li> </ul> <p>最新版は、TL 9000のウェブサイト<a href="http://tl9000.org/registrars/auditor_time_chart.html">http://tl9000.org/registrars/auditor_time_chart.html</a>で入手できる。</p>	
<p><b>7. 補足説明 :</b></p> <p>新しい(審査工数)表の必須適用日は、2010年11月15日である。その日以降に実施されるすべての審査のための最小工数は、R4.0文書を使わなければならない。CB(認証機関)と組織の間で同意があれば、最新版をすぐに使っても良い。</p>	